



北海道における MICE推進について

公益財団法人札幌国際プラザ

根子 俊彦



2016.11.22

◆ MICE



M

Meeting 企業のミーティング等
例) 外資系企業等の会議、セミナー

I

Incentive Travel 企業の報奨旅行など
企業が従業員等の表彰や研修などの目的で実施する旅行
例) アジアの生命保険・自動車会社などの報奨旅行

C

Convention
国際機関・団体、学会等が行う国際会議や全国レベルの大会
例) 北海道洞爺湖サミット、APEC貿易担当大臣会合

E

Event / Exhibition
文化・スポーツイベント、展示会・見本市
例) 2017冬季アジア大会、2020東京オリンピック

◆ MICEへの期待



MICE = “イノベーション”

「新たな価値」を生み出すもの

⇒ Face to Face が持つ力・・・IT時代に再認識

- ・最新の情報との交換
- ・意識の共有
- ・効果的なアイデアの交換
- ・人的コネクションの構築
- ・信頼性の確保

●世界 MICEが急成長

- ⇒国際会議の開催件数が大幅増加
- ⇒アジアでの開催も拡大

●日本 コンベンションからMICEへ

- ⇒インバウンド拡大への貢献を目的
- ⇒MICEに対象領域を拡張

●北海道 2020年外国人観光客 500万人目指す



SAPPORO MICE

●世界で急成長MICE

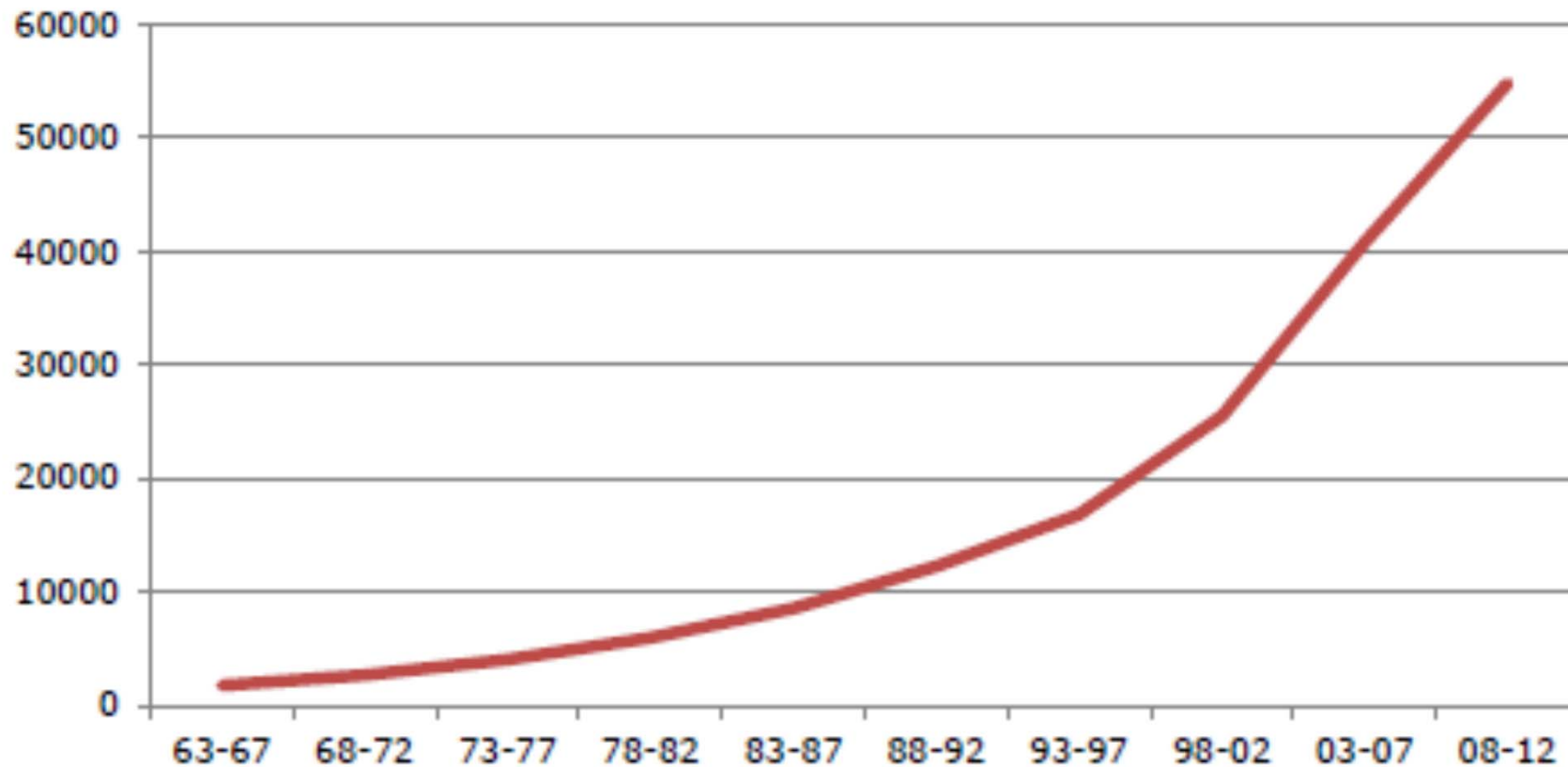


Figure 1: Number of meetings 1963-2012, 5-year aggregated data

(ICCA:国際会議協会 5年間毎の集計)

● 日本 世界第7位

MICE (国際会議) ランキング

RANK	Country	# Meetings
1	U.S.A.	925
2	Germany	667
3	Spain	582
4	United Kingdom	572
5	France	552
6	Italy	504
7	Japan	355
8	China-P.R.	333
9	Netherlands	308
10	Canada	292

(ICCA 統計調査2015)

● MICE推進の機運の醸成

⇒北海道MICE誘致推進協議会

「北海道MICEの戦略的方向性」

⇒北海道観光振興機構

「2016北海道MICE誘致促進事業」

● インバウンドの次のステップ

⇒インバウンドを補強・補完するもの

● 地域活性化への貢献に期待

⇒地域特性を活かす方策

●北海道MICE誘致推進協議会

◎構成員：北海道・北海道観光振興機構
札幌・旭川・釧路・函館・北見

◎設立：1993年“IME”出展者実行委員会として発足
2004年から北海道コンベンション誘致推進協議会
今年度から「MICE」協議会へ

◎事務局：北海道・北海道観光振興機構・札幌国際プラザ

◎戦略的方向性 **3つの柱**

- ・戦略的誘致活動の展開
- ・人材育成及び人材活用の取組強化
- ・推進体制の充実・強化



SAPPORO MICE

●札幌MICE総合戦略(2015～2019)

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/mice/senryaku.html>

○学術系の大規模会議

市内大学や国内外の学会・団体へのPR・
キーパーソン招請

○インセンティブツアー

東アジア・東南アジアをターゲット
見本市出展、商談会への参加

○政府系国際会議

国土交通省北海道局、北海道庁と連携し
情報収集 サミット系など

○スポーツ関連会議・大会、イベント

●グローバルMICE強化都市

○マーケティング戦略高度化事業

- ・・・観光庁選定による支援事業として実施
- ・海外アドバイザーによるコンサルティング
- ・ステークホルダー連携促進
- ・プロモーション支援



●札幌の“ネットワーク”

- ・地域連携・・・小樽、倶知安・ニセコ 連携協定
- ・国内連携・・・日本コンベンション研究会

国際観光コンベンションフォーラム

毎年全国各地で開催

<http://www.japan-convention.net/>

2017.3.9-10 新潟 朱鷺メッセで

- ・ステークホルダー連携

・・・NPO法人コンベンション札幌ネットワーク

<http://www.sapporo-convention.net/>



● 日本で札幌は6位

世界MICEランキング2015

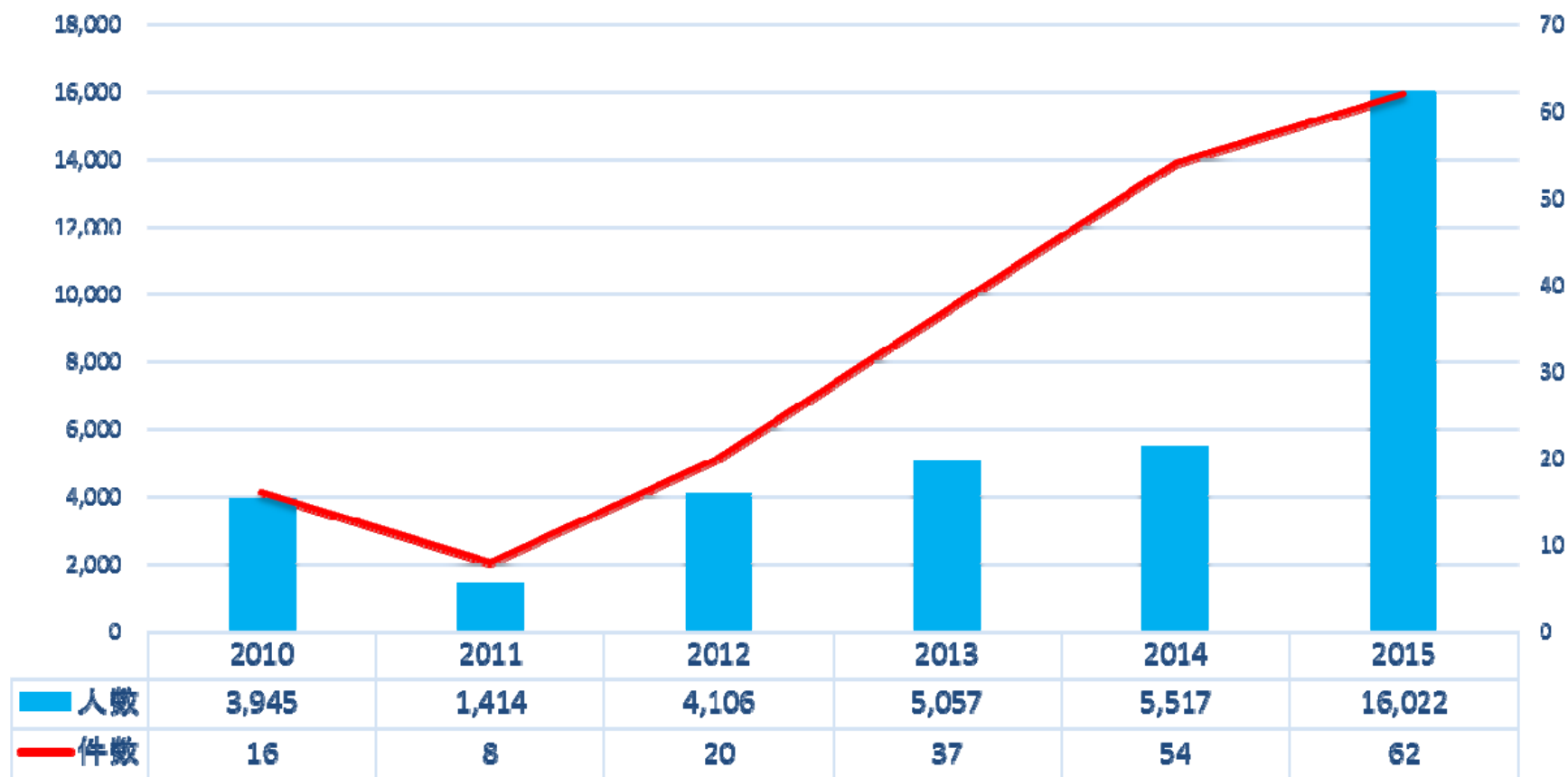
RANK	Country	# Meetings
1 (28)	東京	80
2 (57)	京都	45
3 (85)	福岡	30
4 (115)	大阪	23
5 (117)	横浜	22
6 (139)	札幌	18
7 (182)	名古屋	14
8 (191)	神戸	13
9 (191)	沖縄	13
10 (254)	仙台	9

(ICCA 統計調査2015)



●札幌におけるインセンティブ

インセンティブ支援実績(人数・件数)



●北海道の状況

○MICEについての理解不足

○地域資源への認識不足

○“連携”不足

⇒今後、どう進めるか